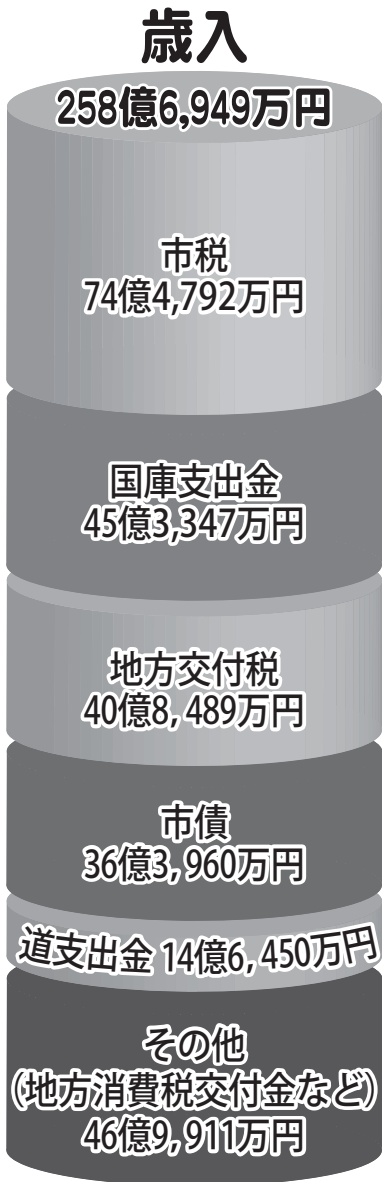


*千円単位以下は省略しています。「市民1人当たり（の金額）」は、それぞれの額を、下記の人口で割っています。
平成30年3月31日現在の人口 5万8,739人

問合せ 財政課
(☎372-3311・内線3612)



◆執行状況 (3月31日現在)

区分	最終予算額	収入・支出済額
歳入		
市税	74億4,792万円	73億3,034万円
国庫支出金	45億3,347万円	39億6,811万円
地方交付税	40億8,489万円	40億6,053万円
市債	36億3,960万円	9億3,350万円
道支出金	14億6,450万円	11億8,689万円
その他	46億9,911万円	35億4,445万円
合計	258億6,949万円	210億2,382万円
歳出		
民生費	83億6,842万円	76億6,983万円
職員費	37億8,475万円	37億3,419万円
総務費	35億1,300万円	27億5,449万円
土木費	33億2,328万円	28億8,648万円
教育費	24億8,837万円	19億1,039万円
公債費	22億5,735万円	18億1,599万円
その他	21億3,432万円	18億956万円
合計	258億6,949万円	225億8,093万円

主な使い道



新庁舎の建設



共栄団地の建て替え

*支出額に対して一時的に不足する資金は、各種基金などから一時的に借り入れて対応しています。

市税

家計における給料などに当たります。歳入予算全体の28.8%を占めています。

収入済額
73億
3,034万円

市民1人当たり
約12万5千円

◆執行状況 (3月31日現在)

区分	最終予算額	収入済額	収入率	
市民税	個人	24億5,480万円	21億8,946万円	89%
	法人	6億1,416万円	6億9,101万円	113%
固定資産税	32億9,678万円	33億7,892万円	102%	
軽自動車税	9,587万円	9,800万円	102%	
市たばこ税	3億9,003万円	3億6,422万円	93%	
入湯税	2,931万円	2,965万円	101%	
都市計画税	5億6,697万円	5億7,908万円	102%	
合計	74億4,792万円	73億3,034万円	98%	

市債

家計における住宅ローンなどに当たります。公共施設整備などのため、市が借り入れる長期の借入金です。

残高
335億3,933万円

市民1人当たり約57万1千円

(3月31日現在)

区分	残高	
普通会計	一般会計	253億4,173万円
	霊園会計	7,695万円
公営企業	水道	9億2,902万円
	下水道	71億2,081万円
	駐車場	7,082万円
合計	335億3,933万円	

基金

家計における貯金に当たります。特定の目的のために積み立てる資金です。

残高 36億3,156万円

市民1人当たり約6万2千円

(3月31日現在)

名称	残高
財政調整基金	8億3,810万円
減債基金	5億224万円
義務教育施設整備基金	1億5,680万円
地域福祉基金	1億5,432万円
庁舎建設基金	8億5,556万円
施設営繕基金	1億6,186万円
霊園管理基金	1億9,904万円
その他	7億6,364万円
合計	36億3,156万円



平成29年度 予算の執行状況

平成29年度予算の下半期（10月～30年3月）の執行状況がまとまりました。市民の皆さんに納めてもらった税金を、どのように使ったかなどをお知らせします。

最終的な決算額は、5月31日までの出納整理期間を経て確定するため、今回の掲載とは異なります。決算の内容は本紙12月1日号に掲載します。

一般会計

福祉や教育など、市政運営の基本的な経費を計上する会計です。

当初予算額 **250億3,636万円**

+ 上半期の補正予算額 4億1,831万円

+ 下半期の補正予算額 4億1,482万円

歳入

中学校の改修事業に伴い、市債を増額したほか、寄付金などを増額しました。

歳出

福祉や教育、地方創生に必要な経費などを増額しました。また、基金への積立金を増額しました。

最終予算額 **258億6,949万円**

*このうち、平成29年度内に支出が終わらない予算8億5,325万円は、30年度に繰り越して事業を実施します。
(前年度比0.3%の減)

歳出

258億6,949万円

民生費
83億6,842万円

職員費
37億8,475万円

総務費
35億1,300万円

土木費
33億2,328万円

教育費
24億8,837万円

公債費 22億5,735万円

その他（衛生費など）
21億3,432万円

特別会計

特定の経費を、一般のものと区別して処理する会計です。

◆下半期の補正予算の状況

- 国民健康保険事業特別会計 7,623万円
- 下水道事業特別会計 1億3,940万円

◆執行状況 (3月31日現在)

区分	最終予算額	収入済額	支出済額
国民健康保険	77億4,163万円	65億2,228万円	67億4,887万円
下水道	21億9,749万円	14億1,686万円	15億4,939万円
霊園	7,203万円	2,307万円	3,569万円
介護保険	43億4,820万円	41億4,071万円	39億1,518万円
後期高齢者医療	8億3,779万円	7億7,471万円	7億8,066万円

企業会計

使用料収入などにより独立採算制で運営する会計です。水道事業会計があります。

◆下半期の補正予算は、ありませんでした。

◆執行状況 (3月31日現在)

区分		最終予算額	決算予定額
水道事業	収益的		
	収入	13億3,598万円	13億8,477万円
	支出	13億2,758万円	13億866万円
資本的	収入	559万円	635万円
	支出	4億5,995万円	3億9,487万円

有価証券・出資金

(3月31日現在)

有価証券	513万円	出資金	24億5,665万円
------	-------	-----	------------